

秋募集 2024 年度 国の修学支援新制度申込要項 (給付奨学金および授業料減免)

【重要！（はじめに以下の項目をご確認ください）】

◎ 制度の概要について

早稲田大学は、2020 年度から開始された国による「高等教育の修学支援新制度」（以下「本制度」）の制度対象校です。本制度の対象者は、本学在学にあたり対象区分に応じた月額給付の奨学金に加え、授業料減免の支援を受けることができます。2024 年度より、多子世帯や理工農系の学生を対象とした第Ⅳ区分が新設されました。

◎ 本制度の対象となるかどうか、必ずシミュレーションを行ってください。

本制度は、住民税非課税世帯またはそれに準ずる世帯の学生を支援するためのものです（収入が一定金額以下であれば、住民税非課税世帯でなくても支援の対象となる可能性があります）。自身が本制度の対象となるかどうかは、日本学生支援機構が提供している「給付奨学金シミュレーション」で必ず確認してください。※シミュレーションで対象となった場合でも、実際の審査で対象外となる可能性があります。一方で逆の場合もあります。

【進学資金シミュレーターURL】 <https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

収入基準および資産基準のいずれにも該当する必要があります。家計に係る基準については、冊子「給付奨学金案内」P.9以降を必ず確認してください。



◎ Ⅱ 採用までのスケジュール・手続き等をご確認ください。

本紙で採用までのスケジュールをよく確認し、①スカラネット入力・②給付奨学金確認書提出・③マイナンバー郵送を所定期間内に行ってください。

◎ スカラネット入力時の注意事項

スカラネット入力前に、『スカラネット入力ガイド』（別紙）に記載された内容を確認したうえで、機構作成の冊子「給付奨学金案内」と綴じ込みの『スカラネット入力下書き用紙』を作成し、入力内容を確認してください。※入力内容に不備がある場合、採用に至らない場合があります。

◎ 国の修学支援新制度と貸与奨学金を同時に申し込む場合

必ず「2024 年度 Challenge 別冊【学部】（日本学生支援機構「貸与」奨学金申請書類）」もお受け取りのうえ「貸与奨学金 確認書兼個人情報取り扱いに関する同意書」を作成し、給付奨学金の確認書と共に提出してください。

本制度（授業料減免+給付奨学金）に採用された場合（既に受給中を含む）、第一種奨学金の貸与額が減額される場合があります。詳しくは、冊子「給付奨学金案内」P.18 をご確認ください。

◎ 本制度に申し込む場合の心構え

本制度に採用されると、奨学生として在籍報告（4 月・10 月）等、毎年必ず行わなければならない手続きがあります。これらを奨学生の責務として期限内に行うことができる方のみ申請してください。

I. 本冊子の綴込書類

本冊子には、以下のとおり日本学生支援機構の申込関係書類が綴じ込まれています。

※②、③は①に挟み込まれています。

	綴込み書類
①	給付奨学金案内
②※	給付奨学金 確認書
③※	スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】
④	スカラネット入力ガイド 早稲田大学 給付奨学金（貸与同時申込み）版
⑤	自宅外通学月額を申請する場合の注意事項
⑥	「マイナンバー提出書」のセット

Ⅱ. 給付奨学金・授業料減免制度採用までのスケジュール・手続等

※スケジュールに変更がある場合は、奨学課ホームページにて周知いたします。

日 程	手 続
10月1日(火) ～ 10月18日 (金) 【厳守】	① 国の奨学支援新制度申込要項（本冊子）の受取　【所属学部】
	② 進学資金シミュレーターで奨学金受給（見込み）額および授業料減免区分を確認
	③ スカラネット入力　＜必ず正確に入力して下さい＞ 入力ガイドを必ず参照の上、「スカラネット入力下書き用紙」を作成し、期限までにスカラネット入力を行ってください。入力完了後、表示される受付番号を下書き用紙に記入してください。※下書き用紙は提出不要です。
	④ 給付奨学金の必要書類作成/提出（提出先：学部事務所） ★「給付奨学金確認書」　※「給付奨学金案内」の最終頁に綴込み ・「給付奨学金確認書の作成」の注意事項をよく読んで作成してください。 ※貸与奨学金を希望される方は、「貸与奨学金 確認書兼個人情報取り扱いに関する同意書」も併せてご提出ください。 ※一度提出された書類については、返却いたしません。
	⑤ マイナンバー提出書の提出（日本学生支援機構へ郵送） スカラネット入力後、マイナンバー提出書を専用封筒で日本学支援機構に郵送してください。 ※ただし、給付・貸与両方に申請する場合も「マイナンバー提出書」は1通のみ郵送します。 ※貸与奨学金（緊急応急）へ申請する場合は2通必要です。 ※マイナンバーに関する質問は「マイナンバー提出専用コールセンター」にお問い合わせください。（ナビダイヤル：0570-001-320）
12月9日(月)予定	⑥ 採用者発表の確認　MyWaseda による通知（メール）でお知らせします。
12月11日(水)予定	⑦ 初回振込の確認　スカラネット入力で指定した口座に日本学生支援機構から振り込まれます。
2月下旬予定	⑧ 採用手続(奨学生証の交付)【所属学部】 採用者は所属学部で採用手続(奨学金採用関係書類の受取)を行ってください。 ※自宅外申請を行う方は、期限内に必ず手続を行ってください。

Ⅲ. その他

Ⅰ 給付奨学金の支給額　※冊子「給付奨学金案内」P.15 も併せてご参照ください。

区分	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	38,300 円 (42,500 円)	75,800 円
第Ⅱ区分	25,600 円 (28,400 円)	50,600 円
第Ⅲ区分	12,800 円 (14,200 円)	25,300 円
第Ⅳ区分(多子世帯) ※2024 年度新設	9,600 円 (10,700 円)	19,000 円
第Ⅳ区分(理工農系) ※2024 年度新設	給付奨学金の支給はありません	

※生活保護を受けている生計維持者と同居している人、および進学後も児童養護施設等から通学する「自宅通学扱い」の人は、表のカッコ内の金額となります。

※第Ⅳ区分についての詳細は、冊子「給付奨学金案内」P.17 に記載があります

2 授業料の減免額

授業料等減免には、国の定める上限額（年額）があります。

国の定める授業料等減免の上限額（年額）は以下の表のとおりです。

	授業料等減免の上限額（年額）
第Ⅰ区分	約 70 万円
第Ⅱ区分	約 47 万円（第Ⅰ区分の 2/3）
第Ⅲ区分	約 23 万円（第Ⅰ区分の 1/3）
第Ⅳ区分（多子世帯）	約 17 万円（第Ⅰ区分の 1/4）
第Ⅳ区分（理工農系）	約 23 万円（文系との差額）

○詳細は、綴込書類「国の高等教育の修学支援新制度による授業料減免について」を確認してください。

3 給付奨学金・授業料減免制度の対象者

① 要件・基準について

給付奨学金、および授業料減免を受けるためには、以下の4つの要件・基準に該当する必要があります。

1. 入学時期等に関する要件
2. 学業成績等に係る基準
3. 家計・資産に係る基準
4. 在留資格等に関する要件（日本国籍でない場合）

なお、1～4の要件・基準の詳細については、「給付奨学金案内」の P.6～18 をご参照ください。

② 通学区分に関する注意事項

自宅通学、自宅外通学のどちらに該当するかにより、給付奨学金の支給額が変わります。そのため、ご自身の通学区分を正確に判断してください。詳細は「給付奨学金案内」の P.15 をご参照ください。

4 給付奨学金に関する注意事項

○奨学金振込口座（本人名義）の登録

・奨学金振込にあたっては、給付奨学生本人名義の口座が必要です。

本人名義でない、もしくは以下の金融機関は奨学金振込口座として利用できません。

なお、貯蓄預金口座、休眠口座も利用できません。

利用できない 金融機関	農協・信託銀行・外資系銀行・SBI 新生銀行・あおぞら銀行・コンビニ銀行（セブン銀行など）・インターネット専業銀行（楽天銀行・ジャパンネット銀行など）
口座	本人以外の名義の口座・貯蓄預金口座・休眠口座

○日本学生支援機構第一種奨学金の貸与月額について

・第一種奨学金の貸与を受けている人が、国の修学支援新制度に採用された場合（学費減免のみの申請・採用も含みます）、給付奨学金の支給を受けている期間中に同時に受けることができる第一種奨学金の月額は、給付奨学金の支援区分に応じて調整されます。支援区分によっては、第一種奨学金の貸与額が0円となる場合もありますので、ご注意ください。

なお、区分ごとの調整額については、冊子「給付奨学金案内」P.18の表をご確認ください。「大学」で「私立」の部分が本学に該当します。第一種奨学金の貸与を受けている人は、現在の月額から減額又は増額されることがあるので注意してください。減額による影響がある方は、第二種奨学金（有利子）との併用貸与もご検討ください。

※「給付確認書」において、第一種奨学金契約変更を承諾いただきます。

【確認用資料】

国の修学支援新制度 申込チェックシート

○給付奨学金・授業料減免申し込みチェック項目

※該当する項目に☑および数値を記入してください。

※奨学課ならびに日本学生支援機構への提出は不要です。申請内容の確認のためにお使いください。

給付奨学金について

1. 給付奨学金案内をよく読み、奨学金の内容を理解しましたか？ ☐はい ☐いいえ
2. スカラネットによる申込みはしましたか？ ☐はい ☐いいえ
3. マイナンバーを日本学生支援機構に提出しましたか？
あるいは、スカラネットによる申し込み後、一週間以内に
マイナンバーを提出する準備はできていますか？ ☐はい ☐いいえ
4. 日本学生支援機構に提出した（または提出予定の）マイナンバー情報は
生計維持者と同一人物ものですか？ ☐はい ☐いいえ

進学資金シミュレーターの結果について

5. 給付奨学金シミュレーション（保護者の方向け）をしましたか？ ☐はい ☐いいえ
6. 結果表示画面に表示された、給付月額を記入してください。 給付月額：_____円

貸与奨学金と併用して給付奨学金に申し込む場合

7. 貸与奨学金と併用で申し込む場合、「2024 年度別冊 Challenge【学部】」を
受け取りましたか？また「貸与奨学金 確認書兼個人情報の
取扱いに関する同意書」を作成しましたか？ ☐はい ☐いいえ

○提出書類

提出する書類にチェックをつけてください。

提出書類	チェック
給付奨学金確認書（全員必須！）	☐
在留カード 等（該当者のみ）	☐
入国日に係る証明書類（該当者のみ）	☐
施設等在籍証明書 等（該当者のみ）	☐

早稲田大学 学生部奨学課 月～金 10-16 時

TEL：03-3203-9701 E-Mail：kikou-tantou@list.waseda.jp

※ メールでお問合せの際は、学籍番号と氏名を明記してください。